

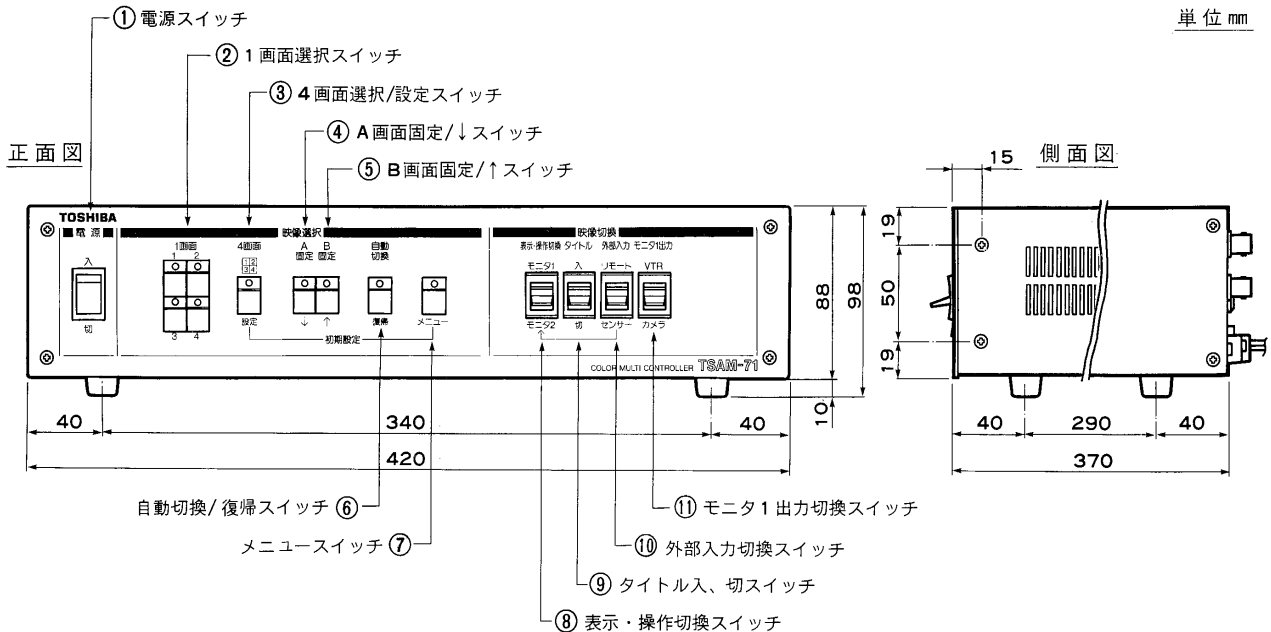
TOSHIBA 東芝カラー4画面コントローラ取扱説明書

対象器種

TSAM-71

このたびは、東芝カラー4画面コントローラをお買いあげいただきまして、まことにありがとうございました。お求めのカラー4画面コントローラを正しく使っていただくために、この取扱説明書をよくお読みください。なお、お読みになったあとは、必ず保存してください。

各部のなまえと大きさ



① 電源スイッチ

本コントローラの供給電源を入、切します。カメラへの電源供給および背面のサービスコンセントも連動して入、切します。

② 1画面選択スイッチ

カメラ1台をモニタに表示するときに押します。同時にアラーム出力端子に出力します。

③ 4画面選択/設定スイッチ

カメラ4台の映像を縮小して4分割し、モニタに表示するときに押します。メニューモード時は「設定」スイッチとなります。

④ A画面固定/↓スイッチ

A画面のカメラをモニタに表示するときに押します。
メニューモード時は「↓」スイッチとなります。

⑤ B画面固定/↑スイッチ

B画面のカメラをモニタに表示するときに押します。
メニューモード時は「↑」スイッチとなります。

⑥ 自動切換/復帰スイッチ

モニタに自動切換表示するとき押します。
メニューモード時は「復帰」スイッチとなります。

⑦ メニュースイッチ

メニューモードにするとき押します。

⑧ 表示・操作切換スイッチ

表示・操作したいモニタを選択するスイッチです。

(モニタ2を表示・操作する場合は、外部入力切換スイッチ⑩をセンサー側にします。
リモート側ですと、モニタ1の表示・操作となります。)

⑨ タイトル入、切スイッチ

各カメラのタイトルの画面表示の入、切を選択します。

⑩ 外部入力切換スイッチ

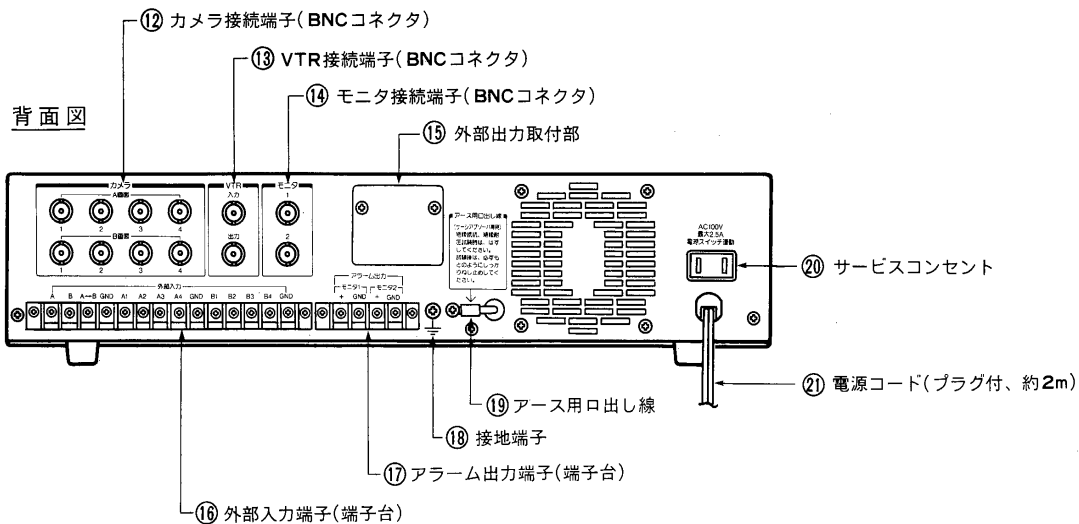
外部入力による動作をセンサー動作かリモート動作かを選択するスイッチです。

⑪ モニタ1出力切換スイッチ

モニタ1出力にカメラの映像を出すかVTRの映像を出すかを選択します。

工事店様へ工事が終了しましたら、この説明書は必ずお客様へお渡しください。

お客様はお読みになったあとも必ず保存してください。



⑫ カメラ接続端子(BNCコネクタ)

A画面側のカメラを4台、およびB画面側のカメラを4台まで接続できます。

⑬ VTR接続端子(BNCコネクタ)

入力にVTRの映像出力端子を、出力にVTRの映像入力端子を接続します。

⑭ モニタ接続端子(BNCコネクタ)

モニタ1に1台目のモニタテレビを接続します。モニタ2に2台目のモニタテレビを接続します。

⑮ 外部出力取付部

別売のリレーユニット(TXU-71)を使用時、リレーユニットの出力コネクタ部を取り付けます。

⑯ 外部入力端子

センサーあるいは、別売の4画面セレクトア(TRS-70)を接続します。

⑰ アラーム出力端子

モニタテレビに1画面表示された場合連動してアラーム出力します。アラーム1(2)出力はモニタ1(2)出力に対応します。(有極性無電圧メイク接点)

⑱ 接地端子

接地してください。

⑲ アース用口出し線

絶縁抵抗、絶縁耐圧試験時にははずしてください。

⑳ サービスコンセント

電源スイッチと連動してAC100V、最大2.5Aまでの電源を供給します。

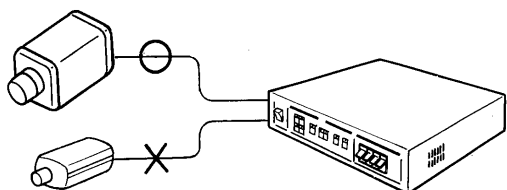
㉑ 電源コード

AC100V 50/60Hz コンセントに接続してください。

特にご注意を

- 本機に接続できるカメラはVP多重形のTXD-7000、TXD-6100、TXD-6200、TXD-6500(W)、TXD-6510(W)のみです。これ以外のカメラと接続しますと、カメラや本機の故障の原因となりますのでご注意ください。

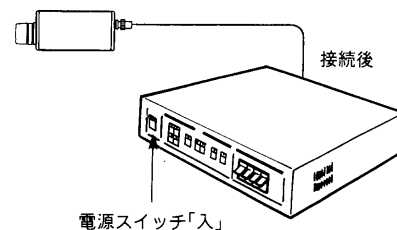
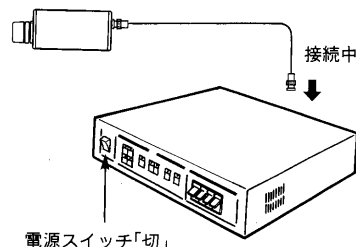
TXD-7000等



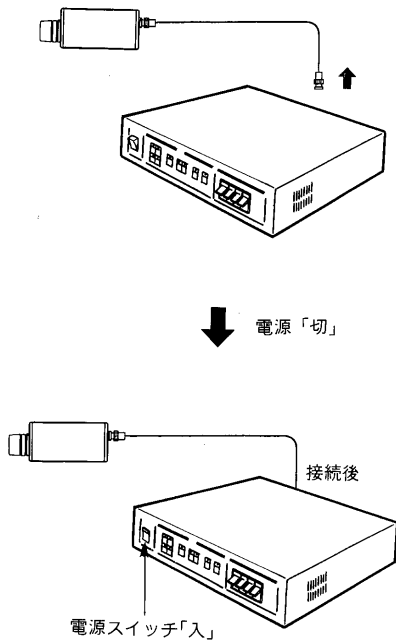
他のカメラ(TXS-100VP, TXD-4100, 5100など)

- 4画面表示時、使用されるテレビモニタにより、画面の左右および上下に黒いわくが出る(アンダースキャン)ことがあります。不良ではありません。

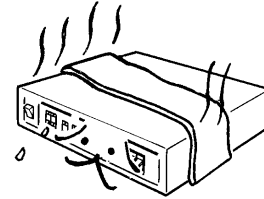
- 電源スイッチは、テレビカメラを接続後「入」にしてください。電源が「入」のままテレビカメラを接続してもうつりません。その場合には、電源を切って5秒以上経過後に「入」にしてください。



- 本機とテレビカメラを接続している同軸ケーブルがはずれたり、断線した場合には、電源を「切」にして、接続し直して再び電源を「入」にしてください。電源が「入」のままでは動作しません。



- 本コントローラのケースには側面と背面に放熱孔が空けてありますので壁面から10cm以上はなして設置してください。また風通しの悪い場所に設置したり、放熱孔をふさいだりしないでください。万一内部温度が異常に上昇した場合には、安全回路により、電源を遮断し、動作を停止します。その場合は電源スイッチを切り、電源プラグをはずし、設置場所を変えるか、周囲温度を下げてください。



- 4画面表示時は4台のカメラの縮小画面となります。そのため1画面表示時と比較すると多少鮮明さが低下しますが、不良ではありません。
- 電源投入後は、自動切換映像出力となります。このときカメラの接続がない画面は黒い画面となります。

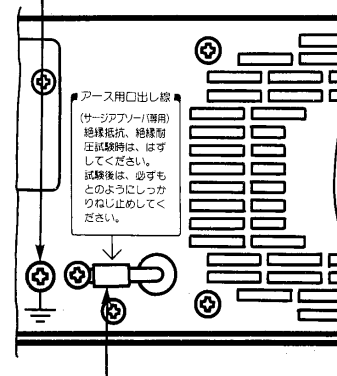
特 長

- テレビカメラとの接続は同軸ケーブル1本でOK。しかも配線距離は、5C-2Vで最大500mまでできます。
- 4台のテレビカメラの映像を1台のモニタに4分割して出画することができます。
- 8パターンの自動切換画面を表示することができます。(モニタ1出力)
- テレビカメラを最大8台まで接続でき、4分割した2画面を自動的に切り換えることができます。(モニタ2出力)
- カメラのタイトルを各々6文字まで画面に表示することができます。
- VTRを接続することができ、モニタテレビをテレビカメラの監視用としても、VTRの再生用としても使用することができます。
- ワンタッチで4画面表示と1画面表示の切換ができ、1画面表示中は、VTRにアラーム出力を出すことができます。
- 4画面セレクトによるリモートコントロールまたはセンサーと連動して、センサーの働いたカメラの画面を出画することができます。

工事店様へ(設置時のご注意)

接地工事について

- 本機には外来ノイズから機器を守るためにノイズ吸収素子(サージアブソーバ)が電源ラインと筐体間に入っています。これらのノイズ吸収素子の働きを生かすために必ず接地端子を接地してください。
- 接地は第3種接地工事(接地工事抵抗100Ω以下))以上とし専用としてください。照明用や動力用の接地と共用しますとこれらの機器からの影響をうけ誤動作の原因となりますので必ず専用接地としてください。

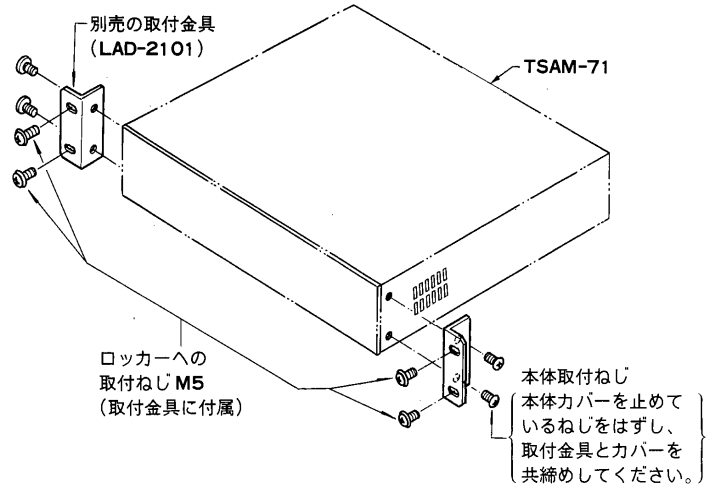


アース用口出し線について

- サージアブソーバ専用のアース用口出し線です。
- 絶縁抵抗、絶縁耐圧試験時はねじ止めをはずしてください。試験後は必ずもとのようにしっかりとねじ止めしてください。

設置のしかた

- 卓上形としてまたはEIAサイズのラックに組み込んで使用できます。
- EIAサイズのラックに組み込む場合は別売の取付金具LAD-2101を使って次の順序で取り付けてください。
 - ① 底板のゴム足ははずします。
 - ② 両側面の前面側のねじ4個ははずします。
 - ③ そのねじを使って右図のように、別売のラックマウント金具(LAD-2101)を両側面に取り付けます。
 - ④ 取付金具に付属の化粧ねじ(M5)を使ってラックに固定します。



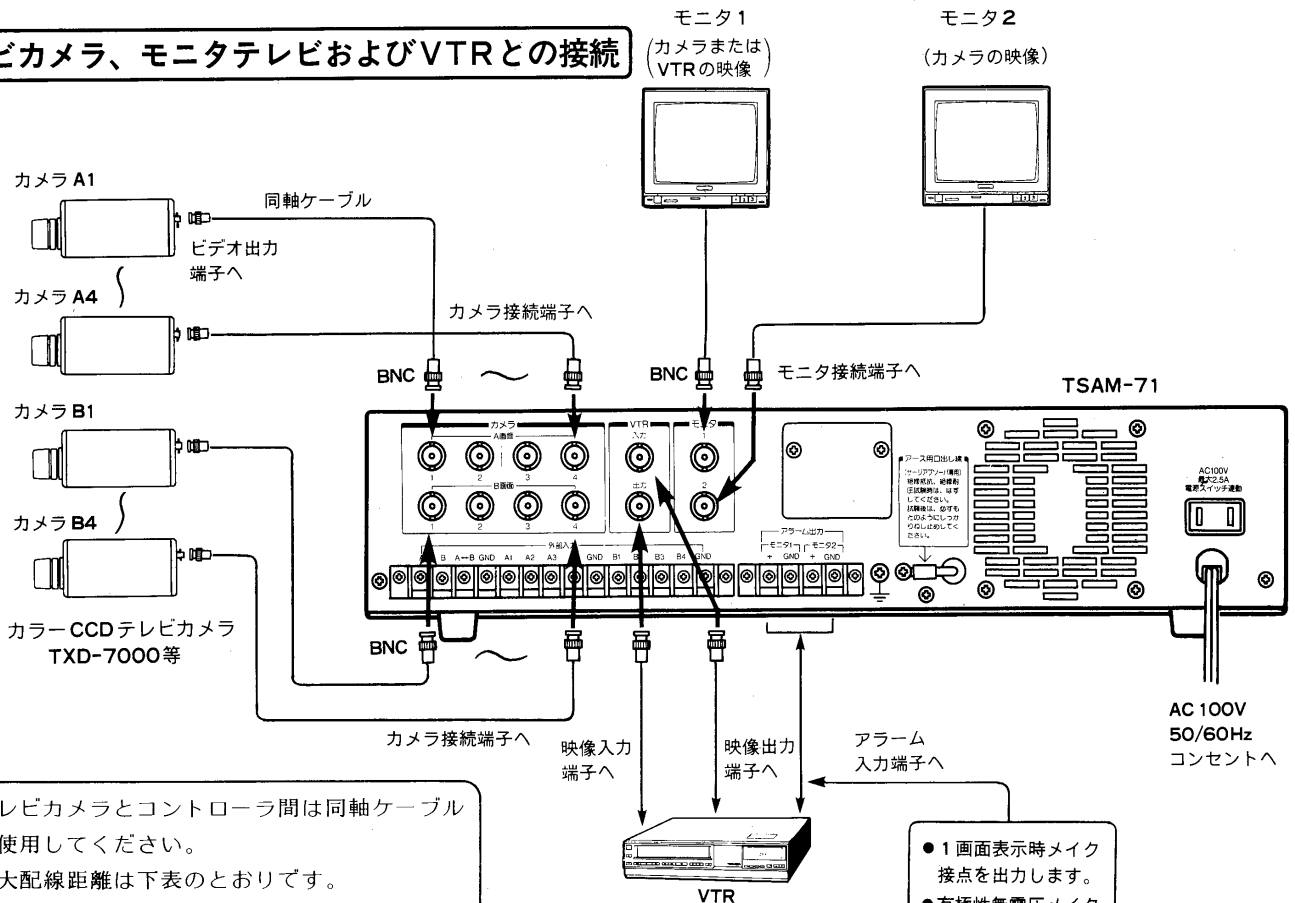
接続のしかた

- 機器間接続は下図のようにしてください。

ご注意

- 各機器の電源投入は、すべての接続を完了してから行ってください。
- 接続できるテレビカメラは当社製カラー CCDテレビカメラTXD-7000および白黒 CCDテレビカメラTXD-6100, TXD-6200, TXD-6500(W), TXD-6510(W)です。

テレビカメラ、モニタテレビおよびVTRとの接続



- テレビカメラとコントローラ間は同軸ケーブルを使用してください。
- 最大配線距離は下表のとおりです。

同軸ケーブル	最大配線距離
3C-2V	200m
5C-2V	500m

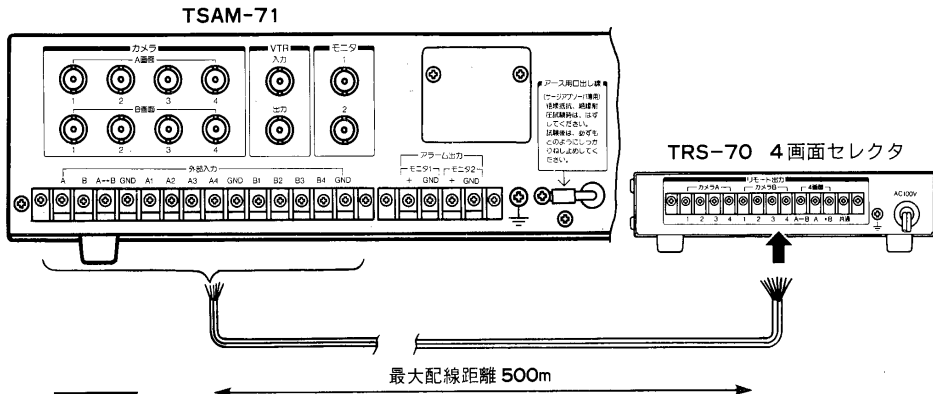
ご注意

5C-2Vより太いケーブル(7C-2V等)を使用しても最大配線距離は500mまでです。

4画面セクタとの接続 (モニター2出力のみのコントロールとなります。)

- 本コントローラから離れた場所でリモートコントロールする場合は、背面の外部入力端子に、別売の4画面セクタ TRS-70を接続してください。(モニター2出力のみのコントロールとなります。)
- 配線ケーブルは、導体径φ0.4mm以上で12心のケーブルを使用してください。
- 最大配線距離は500mです。

前面の外部入力切換スイッチ⑩はリモート側にします。



TSAM-71 外部入力端子	TRS-70 リモート出力端子
A	4画面 A
B	4画面 B
A↔B	4画面 A↔B
GND	未接続
A1	カメラA 1
A2	カメラA 2
A3	カメラA 3
A4	カメラA 4
GND	未接続
B1	カメラB 1
B2	カメラB 2
B3	カメラB 3
B4	カメラB 4
GND	共通

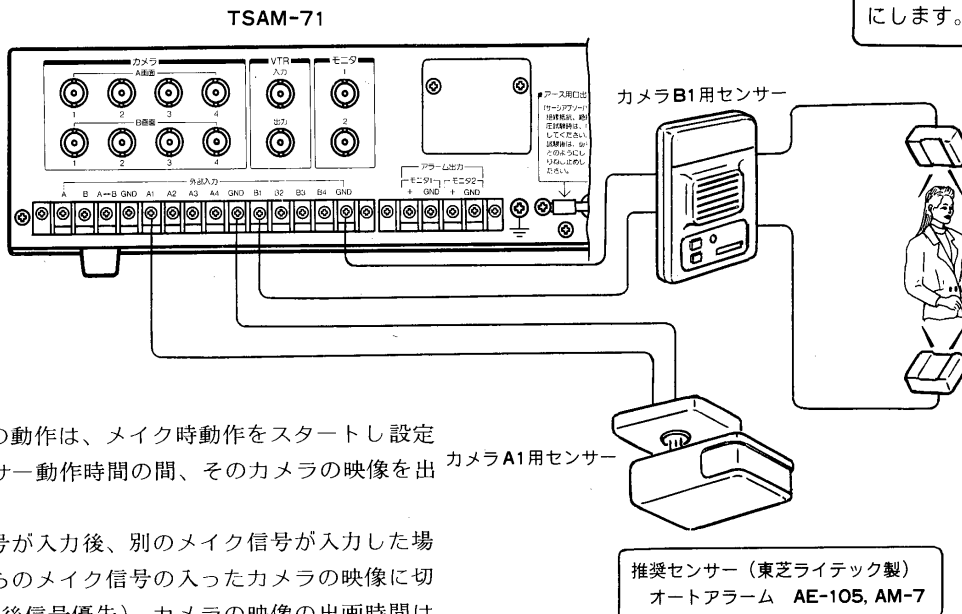
ご注意

- 同時に複数のメイク信号が入力している場合は、優先順位の高いカメラの映像が出画します。
- ただし、4画面A↔Bは他の入力解除後、いったん入力を解除し、再入力しないと動作しません。
- 優先順位は、高い方から下記のとおりです。
- (優先順位)
- カメラA1～A4、カメラB1～B4、4画面A、4画面B、4画面A↔B

センサーとの接続 (モニター1出力、モニター2出力両方のコントロールとなります。)

- オートアラームなどのセンサーが働くと、モニターテレビの画面は働いたセンサーのカメラに切りかわり、カメラタイトルを点滅表示します。
- 前面の外部入力切換スイッチを“センサー”側にします。
- 外部入力端子にセンサーを接続してください。
- センサーとしては無電圧メイク接点出力をもつものをご使用ください。

前面の外部入力切換スイッチ⑩はセンサー側にします。



- センサーの動作は、メイク時動作をスタートし設定したセンサー動作時間の間、そのカメラの映像を出画します。
- メイク信号が入力後、別のメイク信号が入力した場合は後からのメイク信号の入ったカメラの映像に切りかわり(後信号優先)、カメラの映像の出画時間は延長(リトリガー動作)されます。

(カメラA1, B1用にセンサーを接続した場合の接続例)

ご注意

- ドアスイッチ等で、メイク接点の出力が継続する場合でも、センサー動作はその間保持せず1回のみ動作となります。メイク解除後再びメイク入力されると、再度センサー動作となります。
- 接続するときは、電源を切っておいてください。
- 電圧を出力する機器を接続しますと本機の故障の原因となりますので使用しないでください。

BNC コネクタの接続のしかた

■ 同軸ケーブルと BNC コネクタ は次のように接続してください。

- 付属の BNC コネクタ を図 I のように ①～④ に分解し、④、③ (3C-2V の場合使用) を同軸ケーブルに通します。
- 同軸ケーブルの先端から 15mm のところまで外皮をナイフで取り除きます。
- シールド線は 2 等分してよりあわせ、芯線は 5mm 出るよう絶縁物を取り除きます。(図 I)
- ② を同軸ケーブルに通し図 II のようにシールド線を ② にまきつけシールド線、芯線を各々ハンダ付けします。
- 図 III のように ② と同軸ケーブルの間に ③ を通しスパナで ① を ② にねじ込み次に ④ に ④ をねじ込んで固定して完了です。(図 IV)

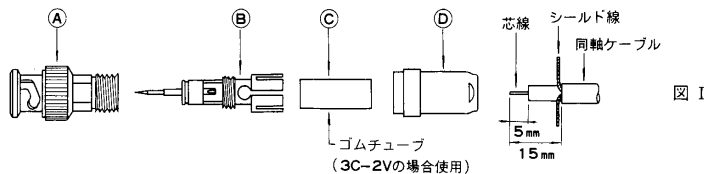


図 I

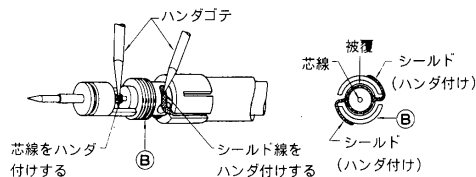


図 II

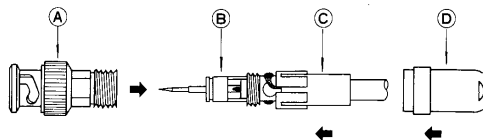


図 III

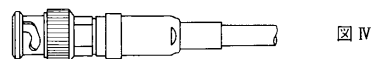
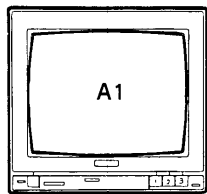


図 IV

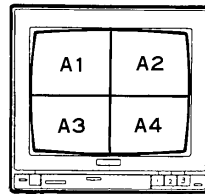
使いかた

- 正しく接続されているか、もう一度お確かめください。
- 本コントローラ、モニターテレビ等接続機器の電源を投入してください。
- 電源投入時の動作は、次のとおりとなります。
 モニタ 1 出力…… 8 パターンの自動切換
 出荷時設定 A田 ↔ B田
 モニタ 2 出力…… 4 画面の自動切換
 A田 ↔ B田
- 使いかたには下図のようになります。

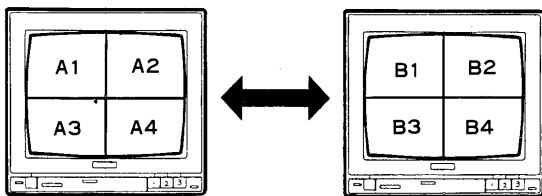
1 台のカメラ固定 (モニタ 1、モニタ 2) とも可



4 画面を固定 (モニタ 1、モニタ 2) とも可



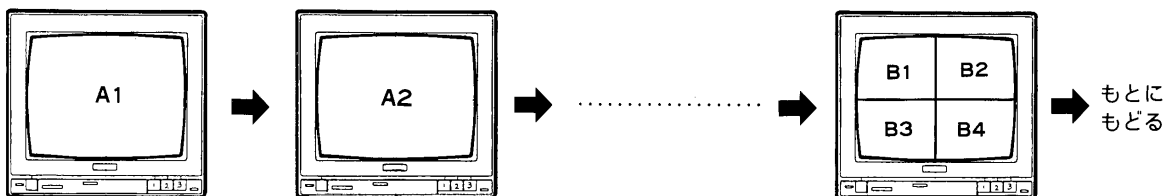
4 画面を自動切換 (モニタ 1、モニタ 2) とも可



VTR の再生 (モニタ 1 のみ)



8 パターンの自動切換 (モニタ 1 のみ)

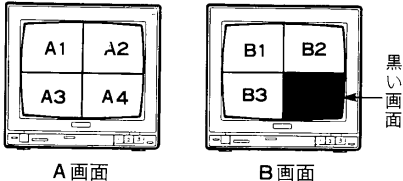
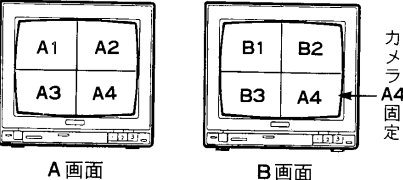


ご注意 8 パターンはプログラムの初期設定により 4 画面表示も含め自由に設定できます。

プログラムの初期設定のしかた

■プログラムの内容

本コントローラには、モニタ画面を見ながらプログラム設定する項目があります。出荷時は下記のとおり設定されています。必要に応じて設定変更してください。

設定項目	内 容	出荷時設定状態
1. タイトル (TITLE)	各カメラのタイトル表示 ①文字数…最大 6 文字 ②文字種類… アルファベット…A～N, P～Z 数字……………0～9 記号……………: , < , > , - ., , ブランク	カメラ A 1 …CAM-A 1 カメラ A 2 …CAM-A 2 カメラ A 3 …CAM-A 3 カメラ A 4 …CAM-A 4 カメラ B 1 …CAM-B 1 カメラ B 2 …CAM-B 2 カメラ B 3 …CAM-B 3 カメラ B 4 …CAM-B 4
2. シーケンス (SEQUENCE) (注) モニタ 2 出力は、A田↔B田 の自動切換のみで 8 パターンの自動切換の設定はできません。	モニタ 1 出力の自動切換のパターン設定 ①ステップ数…最大 8 ②ステップ内容 カメラ A 1～A 4 , カメラ B 1～B 4 , A田, B田	A田↔B田
3. タイマ (TIMER)	①自動切換の切換時間の設定 1, 2, 4, 8, 16, 32, 64秒の 7 種類 ②センサー動作時間の設定 1, 2, 4, 8, 16, 32, 64, 128, INF の 9 種類 (INF:電源スイッチ“切”まで動作保持します。)	①自動切換の切換時間 モニタ 1 出力…2 秒 モニタ 2 出力…2 秒 ②センサー動作時間 モニタ 1 出力…8 秒 モニタ 2 出力…8 秒
4. ページロック (PAGE LOCK)	A画面固定 (B画面削除) の設定 カメラ 1～4 各々で固定できます。 (カメラ接続台数 7 台以下の場合に) 設定します。 (例) カメラ 7 台(カメラ B4 未接続) の場合次のとおりとなります。 ●ページロックの設定なし  ●カメラ A 4 をページロック設定 	A画面固定の設定なし

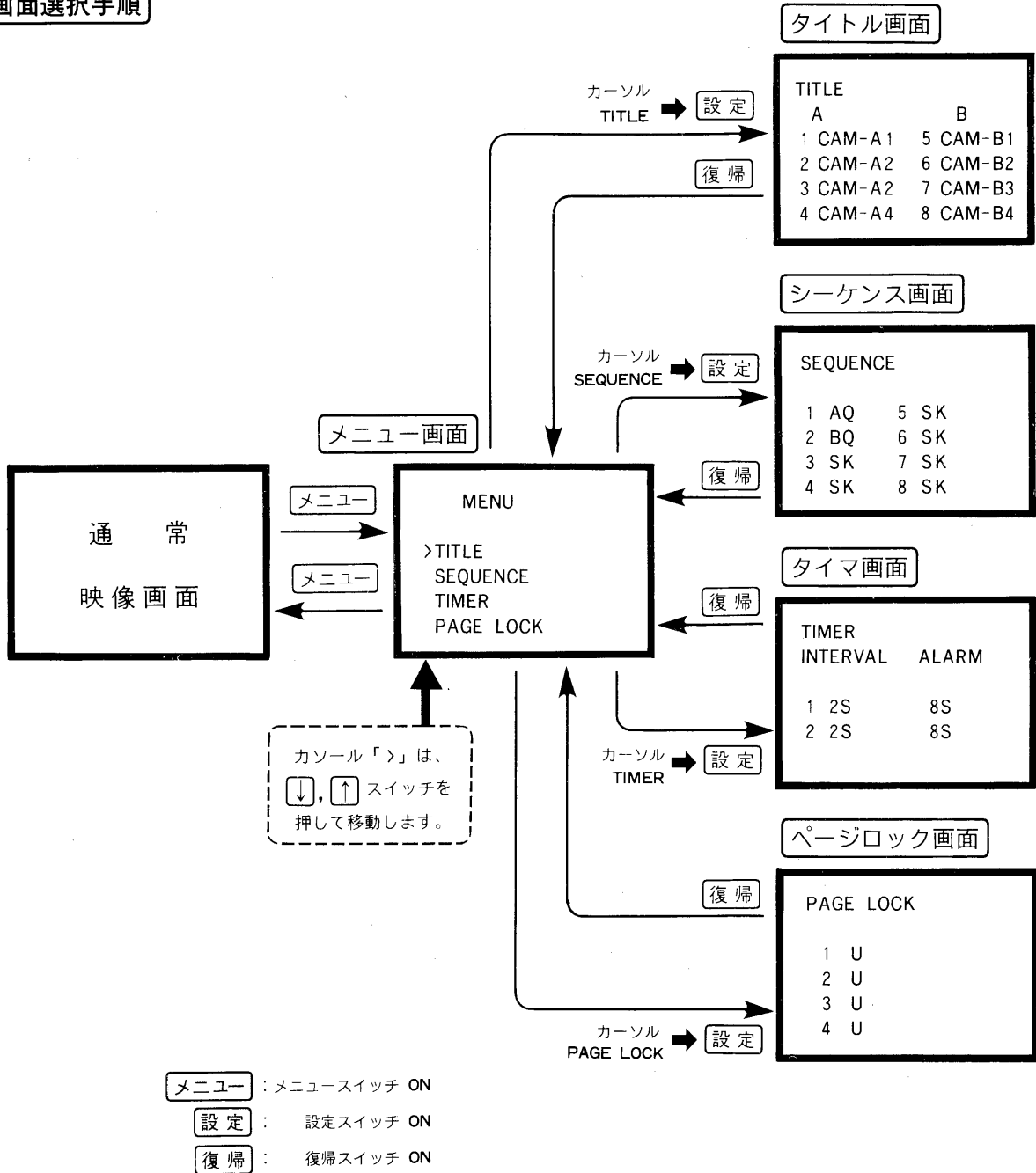
ご注意

プログラムの内容は、電源を切にしても、保持されます。

■ プログラムのしかた

- プログラムの設定手順は次のとおりです。
- まず、下記画面選択手順により各画面を呼び出します。
- 次に、P9、P10の内容のとおり各設定を行います。

画面選択手順



- 各設定は、次のとおりです。

タイトルの設定

- 通常映像画面等からメニュー画面を呼び出します。

画面選択手順に従って、メニュー画面を表示します。

- メニュー画面から、タイトル画面を呼び出します。

- ① ↓, ↑スイッチを押して、カーソル『>』を TITLE の項目の前に置きます。
- ② 設定スイッチを押します。

- タイトルを設定します。

- ① ↓, ↑スイッチを押して、カーソルをタイトルを入力したいカメラ番号の前に置きます。
- ② 設定スイッチを押します。
- ③ 1文字目が点滅して、入力状態となります。
- ④ ↓, ↑スイッチを押して、必要な文字を選択します。
(A, B~N, P~Y, Z, 0, 1...8, 9, :, <, >, ., ., ., ブランク)
の順でくり返し、表示されます。

- ⑤ 設定スイッチを押します。

- ⑥ 1文字目が確定します。

- ⑦ 2文字目が点滅して、入力状態となります。

- ⑧ ④、⑤の手順で同様に2文字目から6文字目まで設定します。

- 次のカメラのタイトルを設定します。

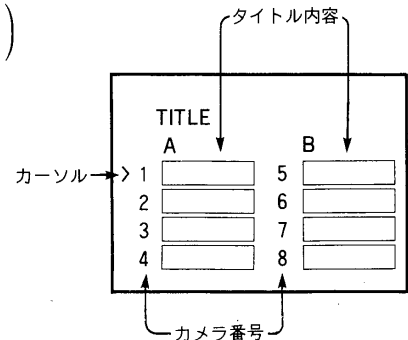
③と同様の手順にて設定します。

- メニュー画面にもどします。

- ①入力状態でない(文字の点滅のない)時に、復帰スイッチを押します。
- ②メニュー画面が表示されます。

- 他の画面に移ります。

画面選択手順に従って、通常映像画面等へ移ります。



シーケンスの設定

- 通常映像画面等からメニュー画面を呼び出します。

画面選択手順に従って、メニュー画面を表示します。

- メニュー画面からシーケンス画面を呼び出します。

- ① ↓, ↑スイッチを押して、カーソルを SEQUENCE の項目の前に置きます。
- ② 設定スイッチを押します。

- ステップ内容を設定します。

- ① ↓, ↑スイッチを押して、カーソルを設定したいステップ番号の前に置きます。
- ② 設定スイッチを押します。
- ③ その位置の設定内容が点滅します。
- ④ ↓, ↑スイッチを押して、必要な、画面表示を選択します。

(A1 ~ A4, B1 ~ B4, A Q, B Q, S Kの順でくり返します。
A Q...Aの4画面、B Q...Bの4画面、
S K...スキップ(飛越し)ただし、ステップ1では、設定できません。)

- ⑤ 設定スイッチを押します。

- ⑥ そのステップが確定します。

- ⑦ カーソルが次のステップの位置に移ります。

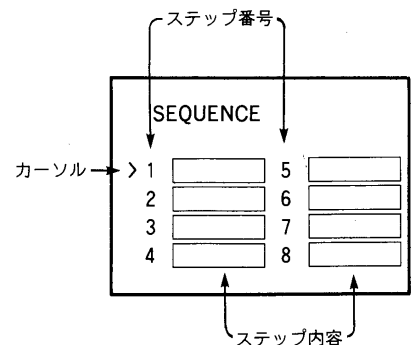
- ⑧ ①~⑥の手順で、同様に次のステップを設定します。

- メニュー画面にもどします。

- ①入力状態でない(文字の点滅のない)時に、復帰スイッチを押します。
- ②メニュー画面が表示されます。

- 他の画面に移ります。

画面選択手順に従って通常映像画面等へ移ります。



タイマの設定

① 通常映像画面等からメニュー画面を呼び出します。

画面選択手順 に従って、メニュー画面を表示します。

② メニュー画面からタイマ画面を呼び出します。

① **↓**, **↑** スイッチを押して、カーソルを TIMER の項目の前に置きます。

② **設定** スイッチを押します。

③ 時間を設定します。

① **↓**, **↑** スイッチを押して、カーソルを設定したい項目の前に置きます。

② **設定** スイッチを押します。

③ その位置の設定時間が点滅します。

④ **↓**, **↑** スイッチを押して、必要な時間を選択します。

(INTERVAL (自動切換時間) …… 1、2、4、8、16、32、64秒の順にくり返します。
 ALARM (センサー動作時間) …… 1、2、4、8、16、32、64、128秒
 INFの順にくり返します。)

⑤ **設定** スイッチを押します。

⑥ その時間が確定します。

⑦ カーソルが、次の項目の前に移ります。

⑧ ①～⑥の手順で、同様に次の項目の時間を設定します。

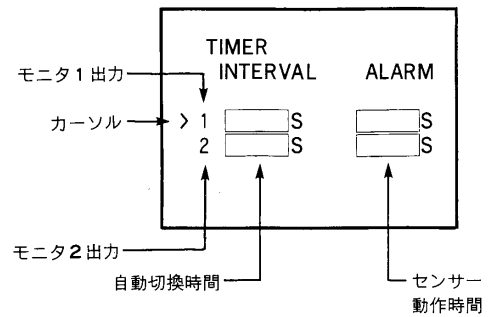
④ メニュー画面にもどします。

① 入力状態でない (文字の点滅のない) 時に、**復帰** スイッチを押します。

② メニュー画面が表示されます。

⑤ 他の画面に移ります。

画面選択手順 に従って、通常映像画面等へ移ります。



ページロックの設定

① 通常映像画面等からメニュー画面を呼び出します。

画面選択手順 に従って、メニュー画面を表示します。

② メニュー画面からページロック画面を呼び出します。

① **↓**, **↑** スイッチを押して、カーソルを PAGE LOCK の項目の前に置きます。

② **設定** スイッチを押します。

③ ページロックを設定します。

① **↓**, **↑** スイッチを押して、カーソルを設定したいカメラ番号の前に置きます。

② **設定** スイッチを押します。

③ その位置の設定記号が点滅します。

④ **↓**, **↑** スイッチを押して、“L” または “U” を設定します。

(L…ロック (A画面に固定されます。B画面は、表示しません。)
 U…アンロック (A画面に固定されません。B画面も表示します。)

⑤ **設定** スイッチを押します。

⑥ その設定が、確定します。

⑦ カーソルが次のカメラ番号の前に移ります。

⑧ ①～⑥の手順で、同様に設定します。

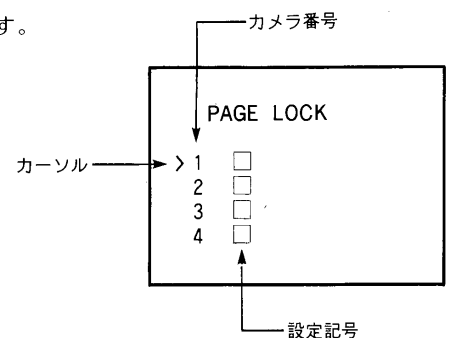
④ メニュー画面にもどします。

① 入力状態でない (文字の点滅のない) 時に、**復帰** スイッチを押します。

② メニュー画面が表示されます。

⑤ 他の画面に移ります。

画面選択手順 に従って、通常映像画面等へ移ります。



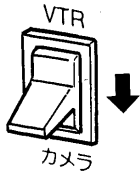
操作のしかた

■ モニタ1出力に接続されたモニタテレビを見る場合

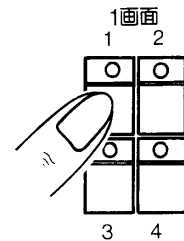
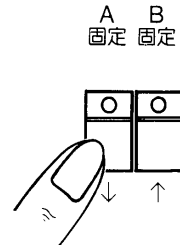
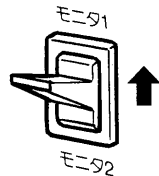
1台のカメラを固定して見るとき

- ① モニタ1出力切換スイッチ①をカメラ側にします。
- ② 表示操作切換スイッチ⑧をモニタ1側にします。
- ③ A(B)画面側に接続されたカメラを見るときにはA(B)画面固定スイッチ④(⑤)を押します。
- ④ 見たいカメラの番号の1画面選択スイッチ②を押します。

モニタ1出力



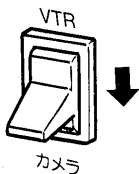
表示・操作切換



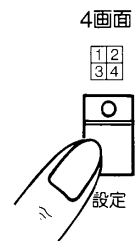
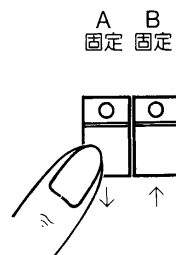
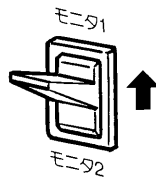
4画面を固定して見るとき

- ① モニタ1出力切換スイッチ①をカメラ側にします。
- ② 表示操作切換スイッチ⑧をモニタ1側にします。
- ③ A(B)画面側に接続されたカメラを見るときには、A(B)画面固定スイッチ④(⑤)を押します。
- ④ 4画面選択スイッチ③を押します。

モニタ1出力



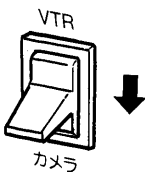
表示・操作切換



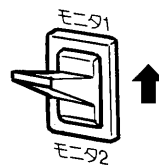
自動切換で見るとき

- ① モニタ1出力切換スイッチ①をカメラ側にします。
- ② 表示操作切換スイッチ⑧をモニタ1側にします。
- ③ 自動切換スイッチ⑥を押します。

モニタ1出力



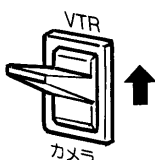
表示・操作切換



VTRの再生映像を見るとき

- ① モニタ1出力切換スイッチ①をVTR側にします。
- ② VTRを再生します。

モニタ1出力

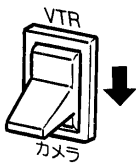


センサーを接続したときの使いかた

(モニタ2出力も同時にセンサー動作となります。)

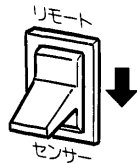
① モニタ1出力切換スイッチ⑩をカメラ側にします。

モニタ1出力



② 外部入力切換スイッチ⑩をセンサー側にします。

外部入力切換

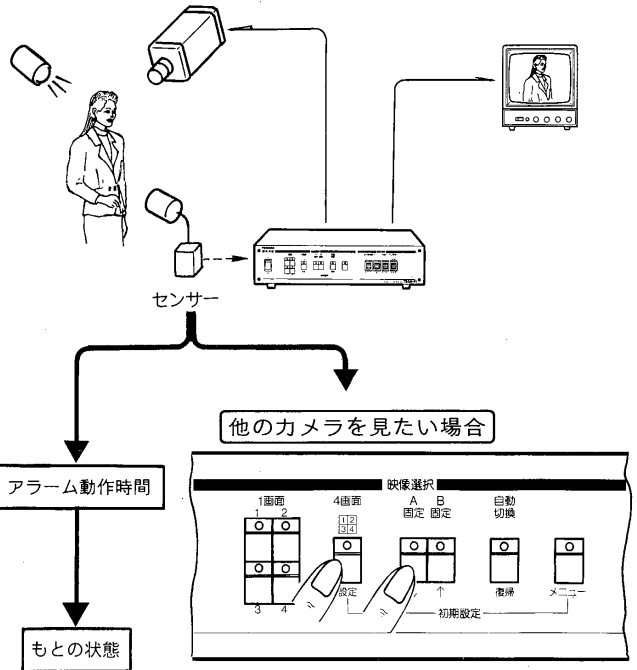


④ センサーが働き、センサーからの信号が入りますと

- センサーの働いたカメラに自動的に切りかわります。
- モニタ画面のカメラ番号表示が点滅します。

⑤ 設定したセンサー動作時間経過後自動的にもとの状態に戻ります。

その前に他のカメラをみたい場合は、A(B)画面固定スイッチ④(⑤)、1画面切換スイッチ③を操作してください。



モニタ2出力に接続されたモニタテレビを見る場合

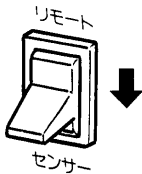
- 本コントローラで操作する場合(4画面セレクタTRS-70を接続しない場合)

ご注意 外部入力切換スイッチ⑩がリモート側ですと、表示・操作切換スイッチ⑧がモニタ2側でもモニタ1の表示・操作となります。

1台のカメラを固定して見るとき

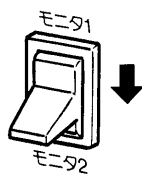
① 外部入力切換スイッチ⑩をセンサー側にします。

外部入力切換



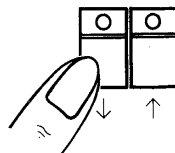
② 表示操作切換スイッチ⑧をモニタ2側にします。

表示・操作切換

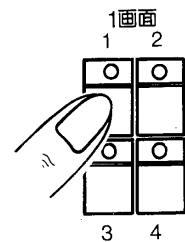


③ A(B)画面側に接続されたカメラを見るときにはA(B)画面固定スイッチ④(⑤)を押します。

A B
固定 固定



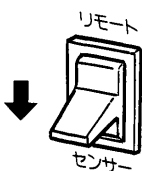
④ 見たいカメラの番号の1画面選択スイッチ②を押します。



4画面を固定して見るとき

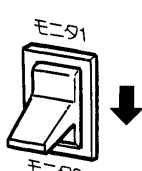
① 外部入力切換スイッチ⑩をセンサー側にします。

外部入力切換



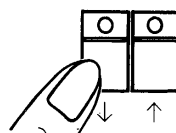
② 表示操作切換スイッチ⑧をモニタ2側にします。

表示・操作切換



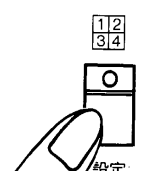
③ A(B)画面側に接続されたカメラを見るときには、A(B)画面固定スイッチ④(⑤)を押します。

A B
固定 固定



④ 4画面選択スイッチ③を押します。

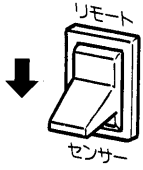
4画面



自動切換で見るとき (A田 ↔ B田動作となります。)

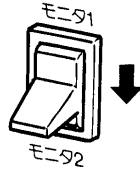
① 外部入力切換スイッチ⑩をセンサー側にします。

外部入力切換



② 表示操作切換スイッチ⑧をモニター2側にします。

表示・操作切換



③ 自動切換スイッチ⑥を押します。

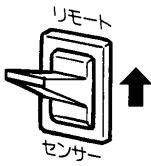
自動
切換



● 4画面セクタ TRS-70で操作する場合(本コントローラでの選択はできません。)

① 外部入力切換スイッチ⑩をリモート側にします。

外部入力切換



② 4画面セクタ TRS-70 を操作して、モニター画面を選択します。

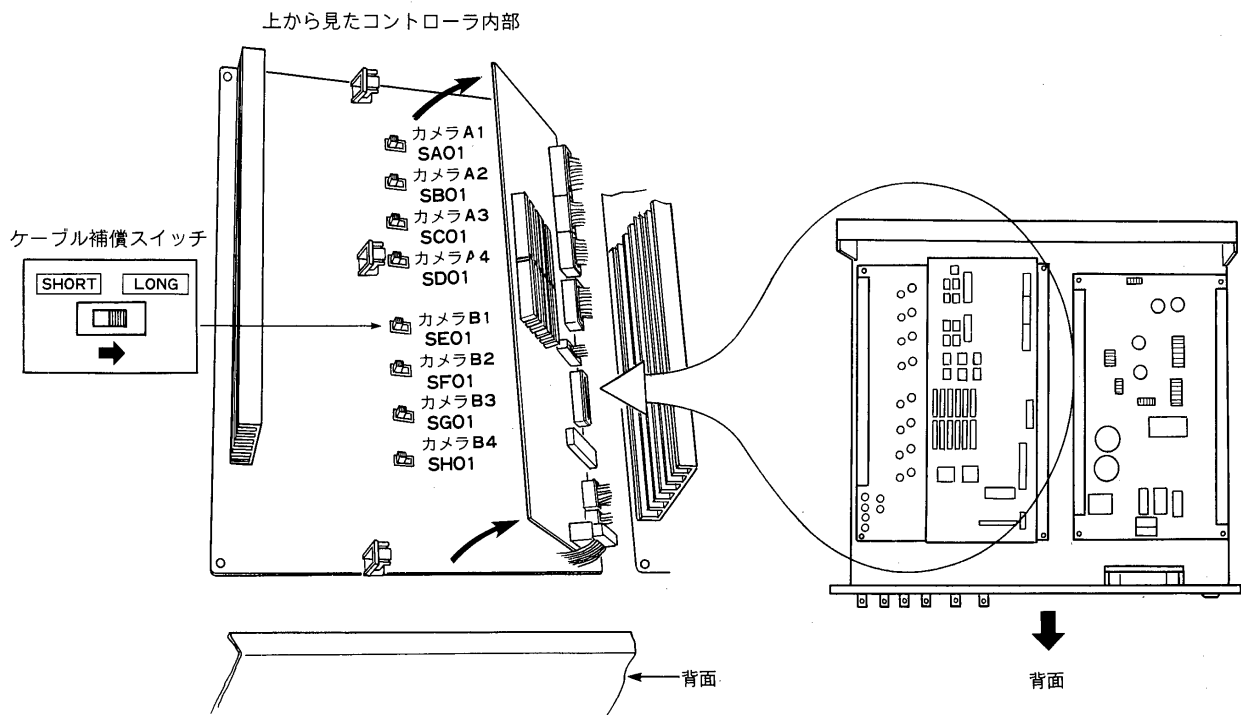
工事店様へ

■ ケーブル補償について

本コントローラとカメラ間の同軸ケーブルが 250m 以上となる場合は、各々のカメラごとにケーブル補償機能を動作させることができます。それにより鮮明な映像が得られます。

次の手順にて、切り換えます。

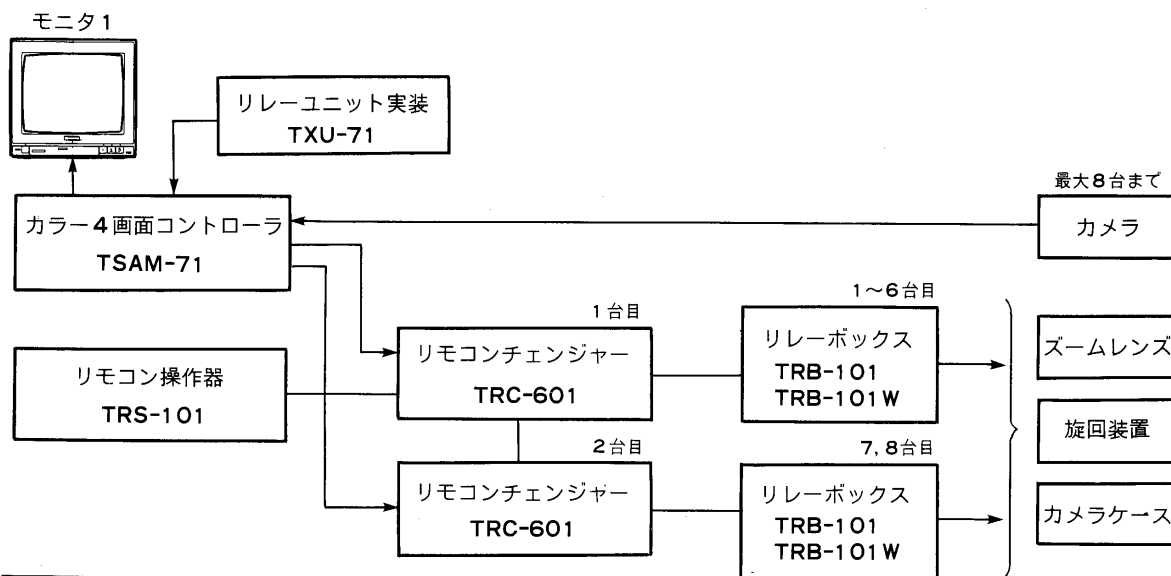
1. 電源スイッチを「切」にし電源プラグをコンセントからはずします。
2. カバー側面のねじ(4個)をはずし、カバーをはずします。
3. 下図のようにスペーサのひっかかりをはずして、上側の基板を持ち上げます。
4. ケーブル補償したいカメラについて下図のようにケーブル補償スイッチを“LONG”に切り換えます。
5. 元どおりに基板をとりつけ、カバーをします。



■複数台のカメラのズームレンズ、旋回装置、カメラケースをリモコン操作する場合

別売のリレーユニット TXU-71 を実装することにより、リモコンチェンジャー（TRC-601）と接続が可能となります。機器構成、リレーユニットの取付かた、接続のしかたおよび使いかたは、次のとおりです。

●機器構成

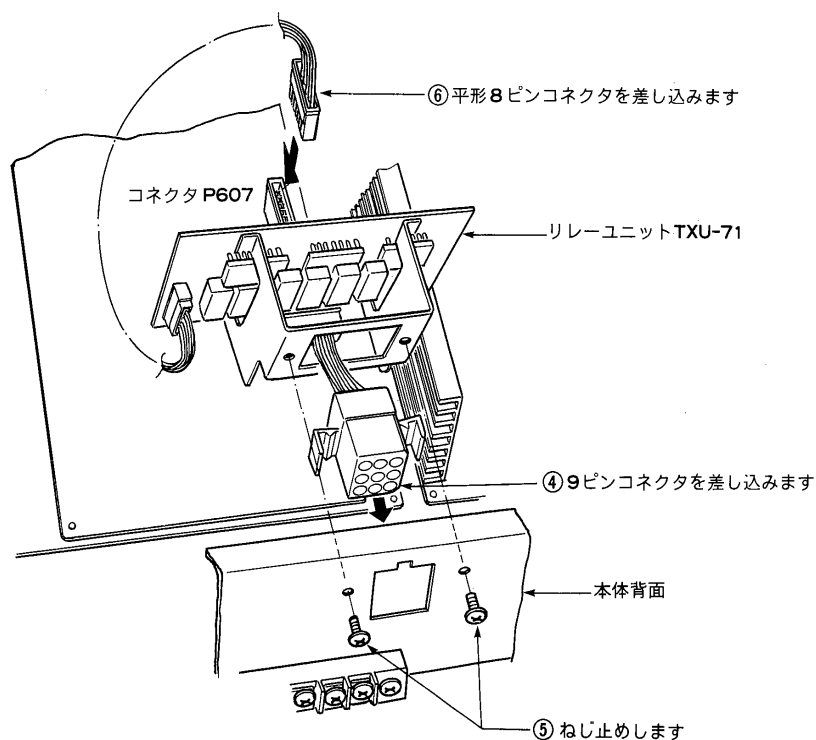


■ご注意

1. リモコンチェンジャー 1 台でリレーボックス 6 台まで接続できます。
2. リレーボックス 1 台で、ズームレンズ、旋回装置、カメラケース、各々 1 台と接続できます。
3. モニタ 1 出力の 1 画面表示（自動切換時は除く）で選択したカメラのズームレンズ、旋回装置、カメラケースの遠隔制御をリモコン操作器で行うことができます。

●取付かた

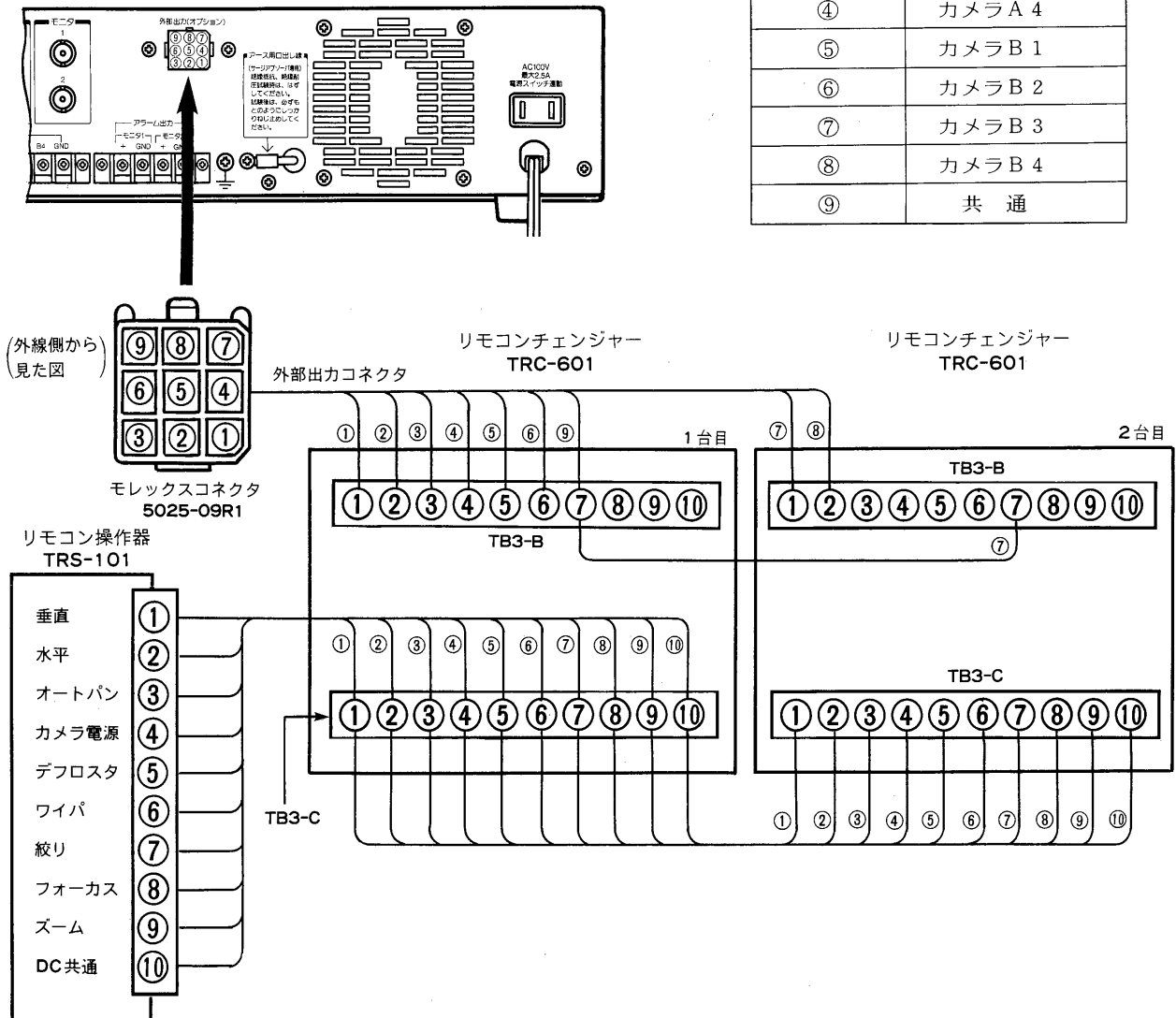
- ①電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントからはずします。
- ②カバー側面のねじ（4 個）をはずし、カバーをはずします。
- ③背面のブラックパネルを止めねじ（2 個）をまわしてはずします。
- ④リレーユニットの 9 ピンコネクタをブラックパネルをはずした穴に内側から差しこみます。
- ⑤ブラックパネルの止めねじ（2 個）を使ってリレーユニットの金具を背面に固定します。
- ⑥平形の 8 ピンコネクタを本体基板の P607 コネクタに差し込みます。
- ⑦カバーを元どおり取り付けます。



●接続のしかた

本コントローラとリモコンチェンジャーおよびリモコン操作器との接続は下図のとおりです。外部出力コネクタの内容は右表のとおりです。

ピン番号	対応するカメラ
①	カメラ A 1
②	カメラ A 2
③	カメラ A 3
④	カメラ A 4
⑤	カメラ B 1
⑥	カメラ B 2
⑦	カメラ B 3
⑧	カメラ B 4
⑨	共通



ご注意 リモコンチェンジャー、リレーボックスの接続は各機器の取扱説明書を参照してください。

●使いかた

モニタ 1 出力に接続したモニタを見ながら、リモコン操作器でコントロールします。その手順は次のとおりです。

- ①コントロールしたいカメラをモニタ 1 出力に 1 画面固定選択します。
- ②そのカメラに対応したズームレンズ、旋回装置、カメラケースとリモコン操作器が接続され、遠隔制御可能となります。（4 画面表示および自動切換時にはリモコン操作できません。）
- ③リモコン操作器でそのカメラをコントロールします。

仕 様

電 源	AC100V 50/60Hz
消 費 電 力	約130W(カメラ 8 台使用時)
適 合 カ メ ラ	TXD-7000, TXD-7500(W), TXD-7510(W), TXD-6100, TXD-6200, TXD-6500(W), TXD-6510(W)
カ メ ラ 接 続 台 数	最大 8 台(BNCコネクタ)
伝 送 方 式	DC 電源に同期信号多重
カ メ ラ 延 長 距 離	最大500m(5C-2V)、最大200m(3C-2V)
映 像 選 択	(1) 1 画面固定 (4) VTR(モニタ 1 出力のみ) (2) 4 画面固定 (5) 4 画面 A, B の自動切換 (3) 8 パターンの自動切換(モニタ 1 出力のみ)
タ イ ト ル 表 示	1 画面について最大 6 文字
タ イ ト ル 文 字	A, B, ~N, P~Z, 0, 1~, 8, 9, :, <, >, -, ., ., ., ブランク
自 動 切 換 時 間	1, 2, 4, 8, 16, 32, 64秒 (7 段段切換)
モ ニ タ 1 出 力	VBS1.0Vp-p/75Ω × 1 (BNCコネクタ)
モ ニ タ 2 出 力	VBS1.0Vp-p/75Ω × 1 (BNCコネクタ)
V T R 入 力	VBS1.0Vp-p/75Ω × 1 (BNCコネクタ)
V T R 出 力	VBS1.0Vp-p/75Ω × 1 (BNCコネクタ)
外 部 入 力	無電圧メイク接点×11 (センサーまたはリモート動作切換, 端子台)
ア ラーム 出 力	有極性無電圧メイク接点 出力 2 回路 (接点容量最大 DC24V, 500mA) 1 画面固定(自動切換時は除く)に連動
セ ン サ ー 動 作	センサー信号入力後モニタ 1, 2 出力とも, 一定時間, そのカメラ表示を固定及びタイトルを点滅表示し、自動的にもとの画面に復帰
セ ン サ ー 動 作 時 間	1, 2, 4, 8, 16, 32, 64, 128, INF (電源 OFF まで保持)
リ モ ー ト 動 作	モニタ 2 出力を 4 画面セレクタ TRS-70 で選択
外 部 出 力 (オプション)	別売リレーユニット TXU-71 実装により、モニタ 1 出力の 1 画面時に連動(自動切換時を除く) 無電圧メイク接点× 8 (モレックスコネクタ, 最大 DC24V 1 A)
サ ー ビ ス コ ン セ ン ト	電源スイッチ連動 AC100V 最大 2.5A
外 観	鋼板 ブラック(マンセル N1.5 近似色)
使 用 周 圍 温 度	0℃ ~ 40℃
外 形 寸 法	420(幅)×88(高さ)×370(奥行)mm (突起部を除く)
重 量	約 6.5kg
付 属 品	取扱説明書..... 1 東芝お客様ご相談センター一覧表..... 1 BNC コネクタ(3C-2V, 5C-2V 用)..... 1

修理サービス

ご使用中に異常が生じたときは、お使いになるのをやめ、お買いあげの販売店またはお近くの東芝お客様ご相談センターにご相談ください。なお、ご相談されるときは形名 (TSAM-71) およびお買いあげ時期をお忘れなくお知らせください。